別紙２

水銀排出施設の使用の方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工場又は事業場における施設番号 |  |  |
| 使用状況 | １日の使用時間及び月使用日数等 | 　　　　時～　　　　時 時間/回　回/日　日/月 | 　　　　時～　　　　時 時間/回　回/日　日/月 |
| 季節変動 |  |  |
| 原材料（水銀等の排出に影響のあるものに限る。） | 種類 |  |  |
| 使用割合 |  |  |
| 原材料中の水銀等含有割合 |  |  |
| １日の使用量 |  |  |
| 燃料（水銀等の排出に影響のあるものに限る。） | 種類 |  |  |
| 燃料中の水銀等の含有割合 |  |  |
| 通常の使用量 |  |  |
| 混焼割合 |  |  |
| 排出ガス量（m3/h） | 湿り | 最大 | 通常 | 最大 | 通常 |
| 乾き | 最大 | 通常 | 最大 | 通常 |
| 排出ガス中の酸素濃度（％） |  |  |
| 水銀濃度（µg/m3） | 全水銀 |  |  |
| ガス状水銀 |  |  |
| 粒子状水銀 |  |  |
| 参考事項 |  |

備考　１　排出ガス量については、温度が零度であって圧力が１気圧の状態（この項において「標準状態」という。）における量に、水銀濃度については、標準状態における排出ガス１立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとする。

２　水銀濃度は、乾きガス中の濃度とし、平常時の平均的な濃度を記載すること。

３ 水銀濃度は、水銀等の処理施設がある場合には、処理後の濃度とすること。

４　参考事項の欄には、水銀等の排出状況に著しい変動がある施設についての一工程の排出量の変動の状況、水銀等の排出抑制のために採つている方法等を記載すること。